



市議会議員
上田由美子
☎ 68-2106
Fax 68-2146



参議院議員
井上さとし



前衆院議員
藤野保史

2024年度小矢部市予算の概要

2024年度小矢部市予算(案)の概要が発表されました。その中で注目する事業を紹介いたします。

○インフルエンザ予防接種助成金

981万円

高校生まで1回3千円補助

市事業として、小学生から高校生まで対象とし、1回3千円助成します。なお、県事業では、6ヶ月から小学校入学前の子どもの予防接種について、1回3千円が助成されます。



昨年当初予算では1回1千円で小中学生でしたが、3千円に増額し対象に高校生を追加しました。新日本婦人の会が、2020年度に1回2千円から1千円に引き下げられた助成額を元に戻してほしいと署名運動を行いました。その運動が実りました。

○せん定枝処理機購入補助金

自治振興会の購入に 50万円

自治振興会に対するせん定枝処理機購入補助として、購入費の3分の2(上限50万円)を補助します。せん定枝処理を自宅で行うことを促進し、ごみ減量化に役立ちます。年金者組合小矢部支部が11月28日、市長に「屋敷林の剪定枝を自分で運搬処理できない高齢者世帯のための対策」などを申し入れた際、市長は剪定枝の処理に関して「地域の共助で進めていただくことも期待したい」と述べていました。

○民営乗合バス通学定期券購入支援事業

130万円

高校生の通学定期券購入費の半額

民営乗合バスを利用する高校生の通学定期券購入を支援します。支援するのは購入費の2分の1です。高校生や保護者からの要望が前進します。

○電気自動車を購入

272万円



庁用車更新のため軽四EV(電気自動車)を一台購入します。温室効果ガス排出削減のためです。

自民党裏金問題の真相解明を

日本共産党が市内で訴え

日本共産党小矢部市委員会は2月17日、市内4カ所で「自民党裏金問題の真相解明を」、「能登半島地震の被災者救援を」、「ウクライナとガザでの平和実現を」、「自民党政治を早く終わらせるために総選挙で日本共産党の躍進を」と訴えました。

「自民党裏金問題の真相解明を」と訴える上田由美子市議



道明での訴え



中央町での訴え



政界川柳・狂歌

荒川翔平

- ・キックバックしてでも罪の意識なし
- ・知りません秘書がわるいよなにもかも
- ・出直した五人はすべて辞職しろ

・検察がザル法作ったやつに負け

この世は闇か悪がはびこる

